

平成30年度

准看護師就業証明書

平成 年 月 日

学校法人 麻生塾
専門学校 麻生看護大学校
校 長 殿

施設名称 _____
 (旧施設名称) _____
 施設所在地 〒 _____

 施設代表者名 _____
 役職 _____

電話番号 _____ - _____ - _____

※公印
施設印
に限る
(シャチハタ不可)



下記の者は当施設において、以下の期間准看護師として勤務していたことを証明致します。

氏 名	(旧姓)
生年月日	昭和 平成 年 月 日生
就業期間	<p>※記入日以降の見込み期間は含みません</p> <p>昭和 平成 年 月 ~ 昭和 平成 年 月 退職 就業中 (○で囲む)</p> <p>合計 年 ヶ月</p>

〈注意事項〉

- 証明書は必ず施設で記入していただき、提出してください。(本人の記入・修正は無効)
- 1施設1枚を使用してください。足りない場合はこの用紙をコピーして使用してください。
- 現在も勤務中の場合は、記入日までの日付で記入してください。
- 准看護師免許取得前から勤務している場合は、取得後からの期間を記入してください。
- 印鑑は「公印」または「施設印」をお願いします。
(個人印・認印の場合、公印であることを確認する場合があります)

就業証明書の記入について

下記にご注意くださいますようお願いいたします。

- 施設名について

勤務時の施設名が現在の施設名と異なる場合は、旧施設名称も記入してください。

- 氏名について

勤務時の姓が現在の姓と違う場合は、旧姓も記入してください。

- 就業期間について

- (1) 西暦ではなく、和暦（昭和・平成）で記入してください。
- (2) 現在勤務をされている場合は、記入日までの期間を記入してください。
- (3) 常勤務だけでなく、パート勤務、スポット勤務であっても、准看護師としての業務であれば就業期間に入れることができます。
- (4) 同時に2カ所以上で勤務した場合は、どちらか1ヶ所の期間のみ就業期間に入れてください。

- 就業期間の算定方法

- (1) 1ヶ月のうち1日だけの勤務でも“1ヶ月”と考えます。

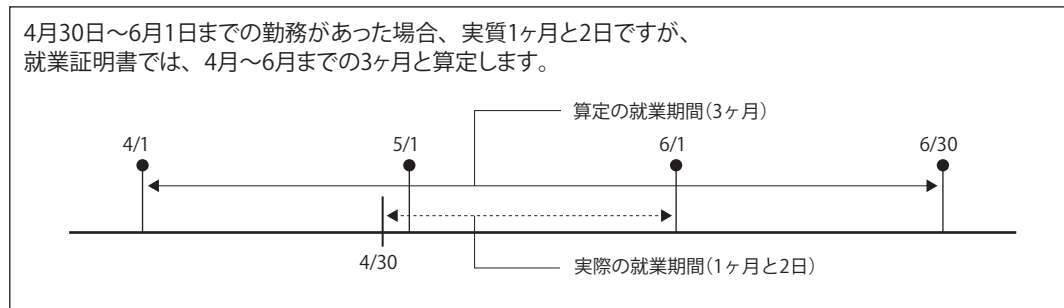
例：昭和62年6月6日から平成5年10月1日まで

A病院で勤務し、10月2日に退職した場合 ⇒ 合計6年5ヶ月

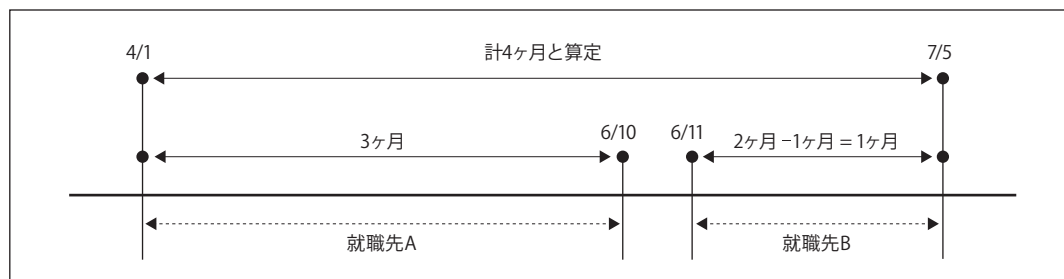
<考え方>

昭和62年6月6日（6月1日から勤務していたと同等扱い）	}	……………	6年間の勤務
平成5年5月31日			
			+
平成5年10月1日（10月31日まで勤務していたと同等扱い）	}	……………	5ヶ月の勤務

<もう少し短い期間で考えると…>



- (2) 同じ月の間で勤務先が変更になった場合は、変更先の勤務期間から1ヶ月差し引いてください。（勤務期間が重なるため）



- 就業証明書記入日以降に、准看護師としての勤続合計年数が7年に達する方について

平成30年3月31日までに通算勤続年数が7年になる予定の方は、記入日までの就業期間、合計年月を記入してください。（入学決定した方は、後日平成30年3月までで通算7年勤務した証明書を提出していただきます）